

2023年8月

校舎等の耐震化率及び耐震化計画について

1 耐震率の公表

山陽学園大学・山陽学園短期大学の校舎等に係る耐震化率は70.9%です。

(2023.4.1現在)

① 延べ床面積合計	23,331㎡
② 新築年月日が1981年(昭和56年)6月1日以降の建物	13,474㎡
③ 新築年月日が1981年(昭和56年)5月31日以前の建物のうち、 耐震診断を実施済みで、耐震性能を有している又は耐震補強済みの建物	3,067㎡

※ 日本私立学校振興・共済事業団の「2023年度私立学校校舎等実態調査」に基づき算出しています。

2 耐震化計画

2021年度末A棟の耐震化・大規模改修工事が完了したところです。残る建物についても早期に耐震化に取り組むこととしており、まずは、耐震診断実施済みの施設(B棟、給食管理実習施設及びC棟)から財務状況も踏まえながら計画的に(2025年度以降)耐震化を進める予定としています。なお、耐震化にあたっては、その建物の機能の代替性の有無なども視野に入れて実施することとしています。